

# 今回のテーマ 咽頭結膜熱（プール熱）



石巻管内で流行警報が発令されています！

咽頭結膜熱は6月から徐々に流行し、7～8月にピークを迎えますが、石巻管内では、今年は**4月中旬から流行**しています。

咽頭結膜熱の石巻管内流行状況 (人/定点) 【小児科定点】



## 咽頭結膜熱とはどんな病気？

- アデノウイルスが原因による感染症で、小児（特に5歳以下）に多い病気です。
- 生後14日以内の新生児に感染した場合には重症化する場合がありますので、早めの受診が大切です。潜伏期間は5～7日です。
- 主な症状は①発熱、②結膜炎（目の充血・痛み・目やに）、③咽頭炎（のどの痛み・発赤など）で、症状は3～5日続きます。
- 感染力は強く、患者の咳やくしゃみなどのしぶきを吸い込むことによる**飛沫感染**、ウイルスが付着した手で口や鼻に触れることによる**接触感染**があります。

## 予防方法は？

- 食事の前や排泄後、赤ちゃんのおむつ交換の後には**流水とせっけんによる手洗い**をしましょう。
- 家族や身近な方が感染した場合や、プールを利用する際には**タオルの共用を避け**ましょう。
- 咳やくしゃみが出る際には**マスクをしたり、ハンカチやティッシュで口と鼻を覆**ったりして、「咳エチケット」を行いましょう。
- プールから上がった後には**シャワーとうがい**を徹底しましょう。



☆特別な治療法はなく、症状を和らげる治療を行います。  
☆症状が強い場合には早めに医療機関に相談してください。

